

noteの事業概要及び購入者保護の取り組みについて

note

目次

01 note概要

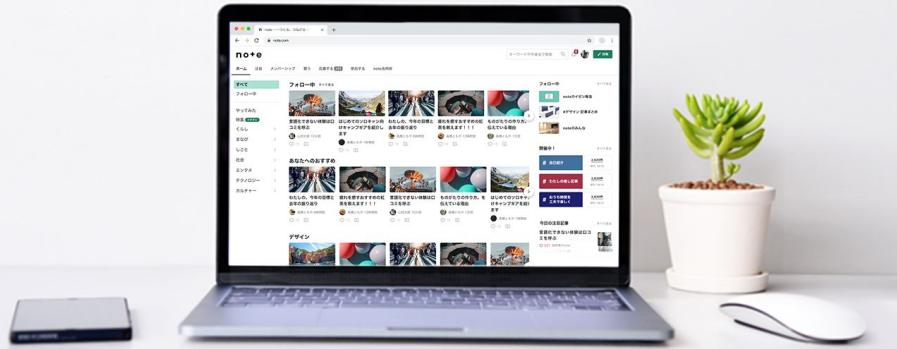
02 購入者保護の仕組み

目次

01 note概要

02 購入者保護の仕組み

note



あらゆるクリエイターをエンパワーメントする
CtoCのメディアプラットフォーム。
2014年4月スタート。



note のミッション

だれもが創作をはじめ、
続けられるようにする。



noteの街の雰囲気をつくるものの

だれもが安心して創作を続けられる、多様性のある雰囲気づくりを意識しています。

ランキングがない

ランキングをあえてなくすることで、PVを集めやすい攻撃的な記事や煽り記事にはインセンティブがない設計にしています。またよく読まれるコンテンツを可視化しないことで、クリエイターのペースで創作に集中できる環境をつくりています。



ランキングの代わりに、読者があたらしいクリエイターと出会うための「リコメント機能」を強化しています。

広告がない

noteはクリエイターが広告で収益をあげる場所ではないため、PVを稼ぐことに特化したコンテンツが生まれにくい空気を醸成しています。読者もクリエイターの世界に没頭できます。



広告に代わるクリエイターの収益源として、noteでは読者から直接支払われる「課金」方法を複数設けています。

- ・無料記事へのサポート
- ・有料記事
- ・定期購読マガジン
- ・メンバーシップ

クリエイター同士の出会いを生む工夫

読者が新しいクリエイターやコンテンツと出会うきっかけをつくる、さまざまな工夫をしています。

note運営による「今日の注目記事」

投稿される記事を機械学習でカテゴリ別に分類したうえで、note運営が人力でおすすめ記事を選んでいます。幅広いジャンルから紹介できるように、多様性を保つことを意識しています。

The screenshot shows the note homepage with a navigation bar at the top. Below it, there's a sidebar with links like 'おすすめ' (Recommended), 'ビジネス' (Business), 'IT', 'キャリア', 'コラム・エッセイ', and '原著・書評'. A button 'カテゴリをすべて見る' (View all categories) is also present. The main content area features a section titled '今日の注目記事' (Today's Recommended Articles) with three cards: '言語化できない体験は口コミを呼ぶ' (Experiences that can't be put into words bring out word-of-mouth), 'はじめてのソロキャン泊けキャンプギアを紹介します' (Introducing my first solo camp gear), and 'わたしの、今年の目標と去年の振り返り' (My goals for this year and a look back at last year). Below this is a '関連中のコンテスト' (Related contests) section with three entries: '#コンテスト', '#コンテスト', and '#コンテスト'.

タイムラインや記事下のレコメンド

The screenshot shows a timeline post from 'note株式会社' (note Corporation) with the text: "だれもが創作をはじめ、続けられるようにする。" (Everyone can start creating and continue). It includes a green 'フォロー中' (Following) button. Below the post is a section titled 'このクリエイターの人気記事' (Popular articles by this creator) with a card for 'noteの会社に転職したデザイナーの話' (The story of a designer who transferred to note's company) with 134 likes. Another section titled 'こちらもおすすめ' (Also recommended) shows posts from 'sawa / note inc.' (357 likes) and 'note株式会社' (153 likes). At the bottom, there are more recommended posts: '[5/7更新]エンタメや文化活動に関わるみなさんについて' (About everyone involved in entertainment and cultural activities) and '[UO]オンラインゲームで収集された20年間分の... (115 likes).

クリエイターが創作を続ける工夫

クリエイターのモチベーションを保つための機能を、日々増やしてしています。

「スキ」ボタンを押した読者へのお礼

読者もクリエイターの創作モチベーションを支える、大事な役割を担っています。スキを伝えた読者にクリエイターのキャラクターが伝わる、オリジナルのお礼メッセージを設定できます。



コメント前にひと呼吸

クリエイターを傷つける感情的なコメントを減らすため、noteでは読者がコメントをつける前の確認モーダルを出しています。



noteの仕組み

クリエイターが文章やマンガ、音声等さまざまなコンテンツを自由に投稿・販売することを可能にし、読者がコンテンツを楽しむ、クリエイター支援・購買することを可能にするメディアプラットフォーム。読者がクリエイターにもなり、クリエイターが読者にもなる。



noteの課金機能一覧

	販売形式	コンテンツの内容	課金方法	金額
有料記事	記事	 テキスト  画像  音声  動画	単発	通常会員: 100円～10,000円
有料マガジン	マガジン	 テキスト  画像  つぶやき	単発	プレミアム会員: 100円～50,000円
定期購読 マガジン	マガジン	 音声  動画	継続(月額制)	
メンバーシップ	プラン	掲示板、記事やマガジン	継続(月額制)	100円～50,000円

* マガジン=複数記事をまとめられる機能

サポート機能

100円から1万円までの金額で、クリエイターに記事の対価として、お金を支払うことができます。またクリエイター側は、サポートしてくれたユーザーに対して、任意でお礼のメッセージを送ることもできます。

この記事が気に入ったら、サポートをしてみませんか？
気軽にクリエイターの支援と、記事のオススメができます！

読んでくださってありがとうございます。サポートいただいたお金は、noteの他のクリエイターのサポートに使わせていただきますね。

気に入ったらサポート

読んでくださってありがとうございます。サポートいただいたお金は、noteの他のクリエイターのサポートに使わせていただきますね。

加藤貞頼さんをサポート

サポートとは ②

金額

100円	500円	1000円	任意 円
------	------	-------	------

メッセージ

いつもステキな作品ありがとうございます。新作も楽しみにしています！ (140文字まで)

0/140

クリエイターをフォロー

キャンセル サポートする

メンバーシップ

あらゆるジャンルのクリエイターが手軽に月額制のサブスクリプションをはじめられる機能です。

主な機能



限定投稿



記事やマガジン
とのひもづけ



掲示板作成



複数プラン
作成

目次

01 note概要

02 購入者保護の仕組み

パトロールの実施

- 社内マニュアル・基準を策定の上、利用規約に基づき、AI/機会学習及び専任のカスタマーサポートチームを併用したパトロールの実施
- ユーザーからの通報に基づき利用規約違反に対応

クリエイターが安心して創作するために ガイドライン集の整備



安心してつかうための
ガイドライン、公開!



noteを安心してつかっていただくために。
「ガイドライン集」を公開しました

<https://note.com/info/n/n409a6ab37519>

note inc.

15

過剰な煽り行為の禁止

過剰な煽り行為の禁止

わたしたちは、クリエイターが創作活動を続けていき、読者がその価格の価値があると感じたコンテンツを買って、楽しむことができる場をつくっていきたいと考えています。

過剰に煽るような書き方をすると、読者の期待値が上がり、コンテンツを楽しみにしていた読者は、「思っていたものと違う」「騙された」と感じ、離れていってしまいます。

そのような売り方を、親しい友人にもできるかどうか、考えてみましょう。

親しい友人にはそういう売り方をしないのであれば、noteでもやめておくことをおすすめします。

みなさんのコンテンツのファンになって、その上で買ってもらう。読んだ人はもっとファンになる。そういう長期的な関係が築ける創作活動をnoteは応援していきたいと考えています。

▼noteの使い方、機能紹介



クリエイターが安心して創作するために 知っておきたい情報の勉強会シリーズを開催

これまでの開催テーマ



- 著作権
- 商標権
- クリエイターと作品を守る法律知識
- 仕事受注の基本
- 校閲
- 確定申告

のべ参加者数

約5,700人 / 8回 ※2022年6月時点、2021年から開始

著作権の啓蒙コンテンツの展開



「そもそも著作権ってなんですか？」水野祐
×深津貴之×加藤貞顕【第1回】

返金機能

有料記事の「返金機能」が加わりました

♡ 313



note公式

2019/12/11 15:30

noteをだれもが安心して使える、すてきな作品であふれる世界にするために、あたらしい機能として有料記事の「返金機能」を追加しました。

「返金申請を受け付ける」設定の「有料記事」を購入した方が、購入から24時間以内に「返金申請」をおこなった場合、原則返金が受けられるようになります。

読者はまだ見ぬコンテンツの価値に不安をいだくことなく気軽に購入できるようになり、いいコンテンツが買われやすい環境になります。

クリエイターは価値ある内容の記事を、さらに自信をもって販売できるようになります。また、今まで読者からの返金希望に個別対応していた時間を削減することができます。

メッセージ機能



n o + e